

第13回 奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 次 第

日時：令和2年7月13日(月) 13時15分

場所：第1会議室

議 題

1. 奈良県内における最近の感染状況と対応について

2. その他

奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部・本部員名簿

本部長	知事	荒井 正吾
副本部長	副知事	村井 浩
副本部長	副知事	末光 大毅
本部員	危機管理監	杉中 泰則
本部員	総務部長	山下 保典
本部員	知事公室長	枘井 和也
本部員	南部東部振興監	前阪 祥弘
本部員	文化・教育・くらし創造部長	吉田 晴行
本部員	こども・女性局長	金剛 真紀
本部員	福祉医療部長	西川 浩至
本部員	医療・介護保険局長	石井 裕章
本部員	医療政策局長	鶴田 真也
本部員	水循環・森林・景観環境部長	枘田 斉志
本部員	産業・観光・雇用振興部長	谷垣 孝彦
本部員	観光局長	土屋 直毅
本部員	食と農の振興部長	杉山 孝
本部員	県土マネジメント部長	山田 哲也
本部員	政策統括官	濱本 健司
本部員	地域デザイン推進局長	岡野 年秀
本部員	会計局長	奥田 善之
本部員	水道局長	青山 幸嗣
本部員	教育長	吉田 育弘
本部員	警察本部長	大橋 一夫

令和2年7月13日(月)

第13回奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議資料

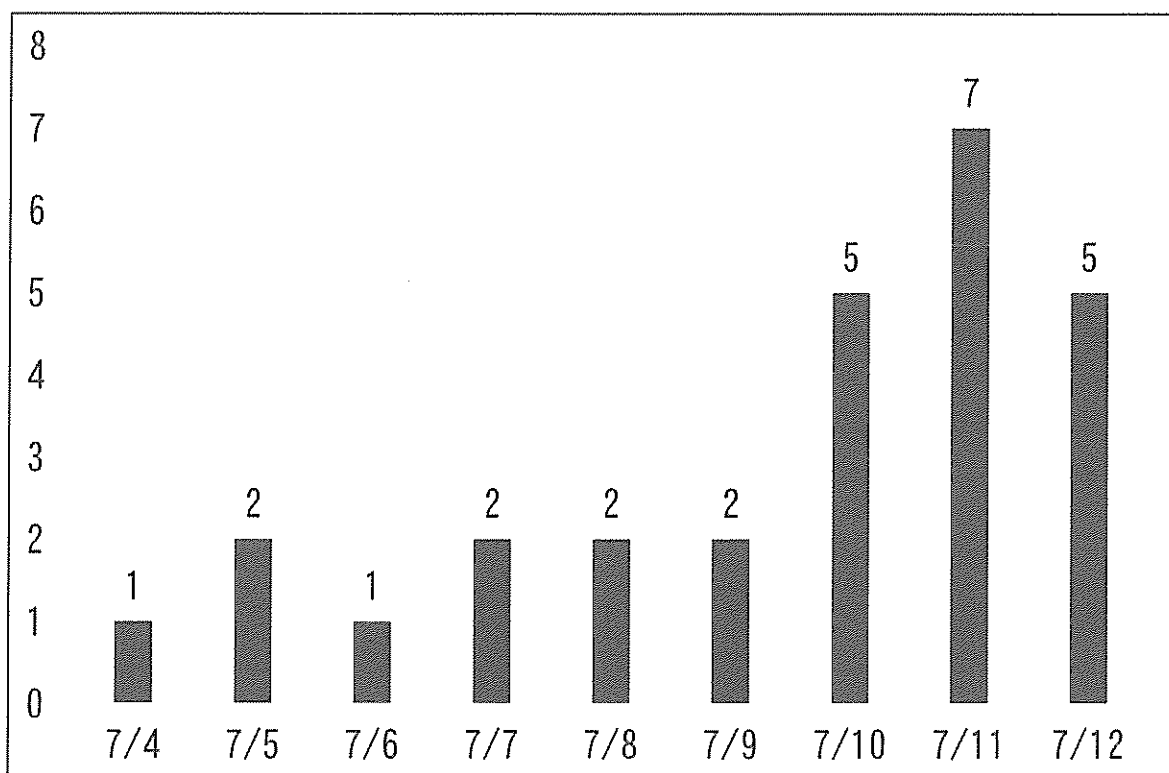
奈良県内における最近の感染状況と対応について

1. 感染判明者の発生状況
2. 感染経路の推定による分類
3. 推定感染経路から判断する注意事項
4. 対応状況
5. 県職員の感染
6. 我々の心得

1. 感染判明者の発生状況

- 7/4～12 に発表した感染事例は27例あり、感染経路についてはほぼ推定できています。

【新規感染判明者数の推移(単位：人)】



2. 感染経路の推定による分類

① 大阪での飲食、勤務、買い物等による感染 13例

発表日	累計	年代・性別	居住地	職業	行動歴	推定経路
7月4日	93例目	10代・女性	生駒市	学生	大阪市内でアルバイト、買い物	勤務先 買い物 飲食店
7月5日	94例目	20代・男性	生駒市	医療従事者	大阪市内で飲食	飲食店
7月5日	95例目	40代・男性	王寺町	会社員	大阪市内で勤務	勤務先
7月6日	96例目	30代・女性	橿原市	アルバイト	大阪府内でアルバイト	勤務先
7月7日	97例目	20代・女性	生駒市	医療従事者	大阪市内等でカラオケ、買い物	買い物 カラオケ
7月8日	99例目	20代・女性	生駒市	医療従事者	大阪市内等でカラオケ、買い物	買い物カラオケ
7月8日	100例目	10代・女性	大和高田市	学生	大阪市内で買い物、飲食	買い物 飲食店
7月10日	106例目	30代・男性	奈良市	会社員	大阪市内で飲食	飲食店
7月11日	109例目	40代・男性	生駒市	会社員	大阪市感染者と接触	車に同乗
7月11日	110例目	20代・男性	斑鳩町	会社員	京都府内・大阪市内で飲食	飲食店
7月11日	111例目	10代・男性	田原本町	学生	大阪市内で陽性者(118例目)と 飲食	飲食店
7月12日	118例目	10代・男性	河合町	会社員	大阪市内で陽性者(111例目)と 飲食	飲食店
7月12日	119例目	20代・男性	奈良市	学生	大阪市内で飲食	飲食店

② 県内の事業所内 (佐川急便 (株) 奈良営業所) での感染 6 例

発表日	累計	年代・性別	居住地	職業	行動歴	推定経路
7月10日	107例目	40代・男性	奈良市	会社員	同じ事業所に勤務	勤務先
7月11日	108例目	40代・男性	上牧町	会社員		
7月11日	112例目	40代・男性	奈良市	会社員		
7月11日	113例目	30代・男性	奈良市	会社員		
7月11日	114例目	40代・男性	奈良市	会社員		
7月12日	117例目	40代・男性	大和郡山市	会社員		

③ 病院内 (近畿大学医学部奈良病院) での感染 2 例

発表日	累計	年代・性別	居住地	職業	行動歴	推定経路
7月7日	98例目	70代・男性	生駒市	無職	陽性者(94例目及び97例目)が勤務する病棟に入院	病院内
7月10日	105例目	70代・男性	奈良市	無職		

④ 県立学校の部活動における感染 3 例

発表日	累計	年代・性別	居住地	職業	行動歴	推定経路
7月9日	101例目	10代・女性	広陵町	生徒	同じ部活動(吹奏楽部)	学校内
7月12日	115例目	10代・女性	川西町	生徒		
7月12日	116例目	10代・女性	香芝市	生徒		

⑤ 家庭内での感染 1例

発表日	累計	年代・性別	居住地	職業	行動歴	推定経路
7月10日	103例目	10代・女性	大和高田市	生徒	通学、部活動(吹奏楽部)	家庭内

⑥ 調査中 2例

発表日	累計	年代・性別	居住地	職業	行動歴	推定経路
7月9日	102例目	20代・女性	天理市	会社員	県内事業所で勤務	調査中
7月10日	104例目	50代・女性	大和高田市	会社員		

3 推定感染経路から判断する注意事項

①大阪での飲食は注意して

- 多人数・長時間の会食は避ける
- 対面は避けて、横並び、互い違い
- 大声での会話は避ける
- 大皿は避けて、個別注文
- お酌、回し飲みは避ける
- お店の感染防止対策をチェック
(消毒薬、従業員のマスク、座席間隔等)

②大阪でのカラオケは注意して

- 人との間隔を 2 m (最低 1 m) 空ける
- 歌うときは、特に間隔に注意
- 少人数・空いた時間・広い部屋
- 対面は避けて、横並び、互い違い
- 歌う人の正面に食べ物を置かない
- マイク・リモコンは使うたびに消毒
- 歌う・食べる時以外はマスク着用

③大阪での買い物は注意して

- 一人または少人数で空いた時間に
- 現金の直接の手渡しを避ける
- 計画的に素早く済ます
- 展示品への接触は控えめに

④勤務先でも注意して

- 人との間隔を 2 m (最低 1 m) 空ける
- 会話は正面を避ける
- テレワーク、ローテーション勤務の活用
- 名刺交換はオンライン
- 打合せ時は換気を徹底
- 手洗い・手指消毒の徹底、マスクの着用は、共通の注意

⑤帰宅後に「うつさない」ことにも注意

- 家に帰ったらすぐに手や顔を洗う
- できるだけすぐに着替え、シャワー
- こまめに洗濯
- 家の中でも咳エチケット
- 手で触れる共有部分を定期的に消毒
- タオルは、トイレ・洗面所・キッチンなどで共用しない

⑥勤務先で「うつさない」ことにも注意

- 毎朝の検温、健康チェック
- 症状がある場合は自宅で療養
- 勤務中に体調が悪くなった場合は無理せず帰宅
- 手洗い、手指消毒の徹底
- 人との間隔を 2 m (最低 1 m) 空ける
- マスクの着用

4. 対応状況

- 感染者は軽症または無症状ですが、自宅療養させることなく、全て入院・隔離を行い、適切な治療により重症化を予防しています。
- 保健所が積極的な疫学調査を行って濃厚接触者を特定し、PCR検査を実施することにより、感染拡大の防止に努めています。
- 複数の感染者が判明した施設等における対応状況は以下の通りです。
- 佐川急便(株)奈良営業所
 - ・ 感染経路を探索するとともに、複数人の感染が発生した要因について調査中
 - ・ PCR検査の状況

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
初発患者の同一フロア 全社員	34	5	27	2※
ドライバー (発熱等症状あり)	3	1	1	1
上記フロア訪問者	2	0	2	0
合計	39	6	30	3

※発熱症状があるため、帰国者接触者外来にて検査予定（7月13日結果判明予定）

○ 近畿大学医学部奈良病院

- ・ 最初に感染者が発生した病棟（病棟①）のPCR検査は、ほぼ終了。未判明者1名は退院患者で個別に調整中
- ・ 新たに感染者が発生した病棟（病棟②）は、入院患者、当該病棟勤務の医師・看護師の全ての検査を終了（結果は全て陰性）。未判明者は、退院患者、病棟に関連する従事者（理学療法士、薬剤師、事務、検査技師、栄養士、清掃等）。
- ・ その他の病棟は、発熱症状のある患者・病院関係者を優先して検査を実施（結果全て陰性）。7月18日には全ての検査を終了予定。

病棟①「最初に感染者が発生した病棟関連（看護師Bの同僚（別病棟勤務者）を含む）」

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者等	48	2（看護師A）（看護師B）	46	0
患者関係	48	2（患者A）（患者B）	45	1

病棟②「新たに感染者が発生した病棟」

区分	検査対象数	結果判明数		未判明数
		陽性	陰性	
医療従事者等	76	1（看護師C）	42	33
患者関係	65	0	50	15

その他の病棟

区分	検査対象数 (概数)	結果判明数	
		陽性	陰性
医療従事者等	1,200	0	286
患者関係	600	0	120

○ 県立学校

- ・ 7月9日（木）、10日（金）、13日（月）を臨時休業
- ・ 7月9日（木）、10日（金）に、校内の消毒を保健所の指導に従って実施
- ・ 感染者と接触した生徒及び教職員は、7月19日（日）まで自宅待機
- ・ 吹奏楽部の52名（内教職員1名）を濃厚接触者と特定
- ・ PCR検査の状況
 - 濃厚接触者52名（内教職員1名）については、
陽性2名 陰性 50名（内教職員1名）
 - 女子生徒A、Bのクラスメイト及び教職員116名（内教職員16名）を対象に、
念のため実施したPCR検査については、
陽性0名 陰性116名
- ・ 女子生徒C、Dのクラスメイト及び教職員については、有症状者なし
今後、症状が出現すれば、直ちにPCR検査を調整
- ・ 県教育委員会から、各県立学校に対し7月10日付けで、「感染症対策の徹底」及び
「同居家族に体調不良者がいる場合の登校に対する考え方」について、通知文を発出
- ・ 7月14日（火）以降の対応については、県教育委員会が別途発表

5. 県職員の感染

7月11日（土）夕刻、本人の所属への連絡により、県職員の新型コロナウイルスの感染が判明

感染者の概要

年 齢：40歳代

所 属：県土マネジメント部技術管理課

症状の概要

- ① 発症日 7月8日（水）22時頃、発熱を自覚（9日から自宅待機）
- ② PCR検査実施日 7月10日（金）、結果判明 7月11日（土）
- ③ 現在の状況 無症状

※7月12日（日）より大阪府の宿泊療養施設に入所

初動の対応

- ① 執務室等の消毒

7月12日（日）8：00～9：30で実施

（対 象）執務室、6階男性用トイレ、エレベーター、感染者の経路部分等

- ② 濃厚接触者の自宅待機

奈良市保健所により、濃厚接触者を職員7名に特定。

7月13日（月）より自宅待機。

今後の感染拡大防止対策等

- ・ 職員への「うつらない・うつさない」意識の徹底
改めて「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「人と人との距離の確保」、「出勤前の検温の実施」、「換気の徹底」などを周知徹底（文書の発出）
- ・ 感染者、濃厚接触者等に対して、差別、偏見、誹謗中傷をしないよう、職員に対し、周知徹底（文書の発出）

6 我々の心得

①県内での感染事例が連続で発生していますが、「正しく注意して」うつらないように行動し、元気に社会・経済活動を行いましょよう。

②「うつらない」「うつさない」の習慣化

- ・「うつらない」対策をその都度説明。
- ・「うつさない」配慮（職場・家庭）を繰り返しお願い。
- ・どのようにうつされたのかを明確にしていく。

③拡大防止への対策

- ・死亡につながる重症化を防ぐ。
- ・感染したら、全員隔離してうつさない。
- ・医療崩壊はさせない。
- ・感染施設は一定期間閉じる。

④感染者の人権への配慮

- ・医療関係者や感染された方等への中傷や差別は絶対にやめましょよう。